

随意契約理由書

件名	令和5年度 市道洞川線災害復旧工事		
契約の相手方	北神吉田建設株式会社		
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第5号に該当		
随意契約の理由			
<p>令和5年8月26日の豪雨により洞川線(カーブNo.13-14間)において、道路下法が崩落した。当該道路は周辺に代替道路がなく、比較的交通量が多い。また、現場から東に約500mの位置には、神戸市内外の学校関係団体も利用する神戸市立洞川教育キャンプ場があるため、大型のバスも通行している道路である。崩落した法面を放置した状態では、再度の降雨等により道路面が崩落し、通行車両に大きな被害が出る危険性があるため、早期に法面復旧等の対策を実施する必要がある。</p> <p>上記請負人は、建設協力会の北班長を務めており、北管内において、多数の工事実績を有している。そのため、資機材の調達等の臨機な対応や、緊急かつ確実な施工が期待できることから選定した。</p>			
担当部署 (問合せ先)	建設局北建設事務所 (電話番号 981-5192)		